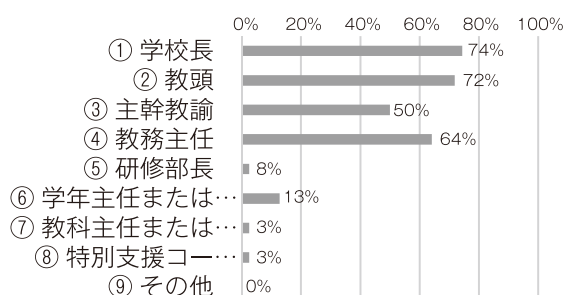
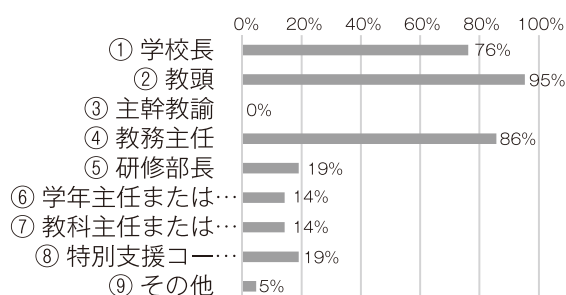


教育課程編成の基本方針 (小学校)



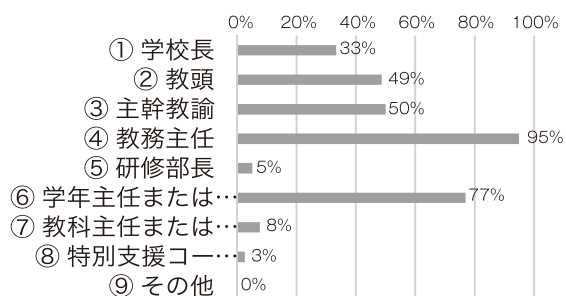
教育課程編成の基本方針 (中学校)



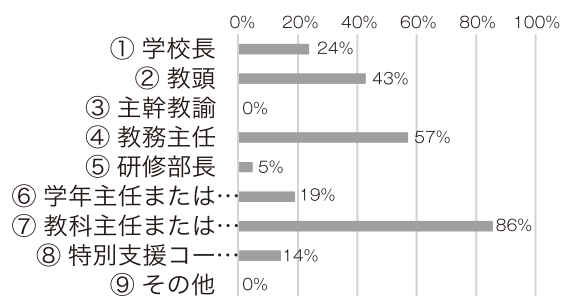
その他 中学校～「生徒指導部長」(1校)

- 小学校では、学校長、教頭、教務主任がかかわって教育課程編成の基本方針を作成しています。
- 中学校では、学校長、教頭、教務主任が中心となり、教育課程編成の基本方針を作成しています。

各教科等の指導目標及び 年間指導計画 (小学校)

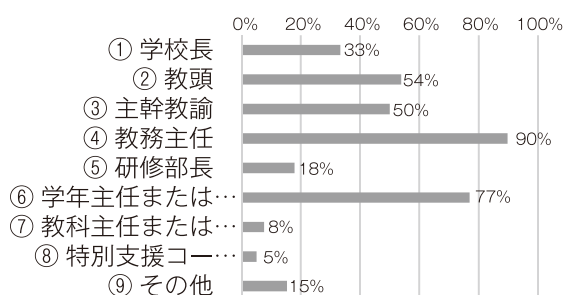


各教科等の指導目標及び 年間指導計画 (中学校)

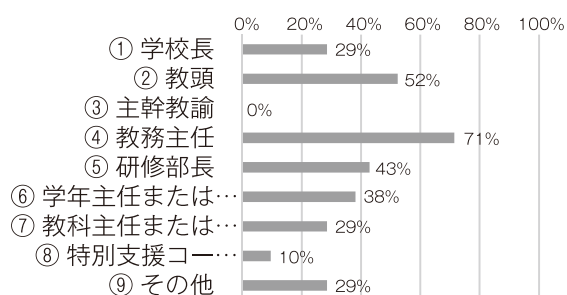


- 小学校では、教務主任が中心となり、学年主任または学級担任もかかわって各教科等の指導目標及び年間指導計画を作成しています。
- 中学校では、教科主任または教科担任が中心となり、教務主任もかかわって各教科等の指導目標及び年間指導計画の作成にかかわっています。

道徳の時間の指導目標及び 年間指導計画（小学校）



道徳の時間の指導目標及び 年間指導計画（中学校）



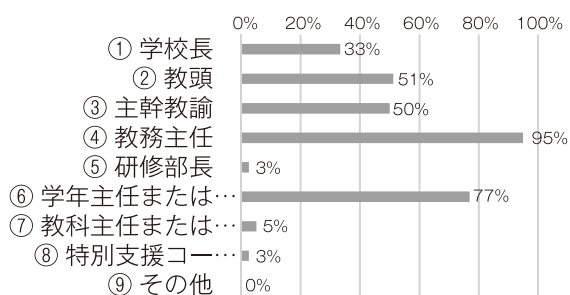
その他

小学校～「道徳教育推進教師」（9校）

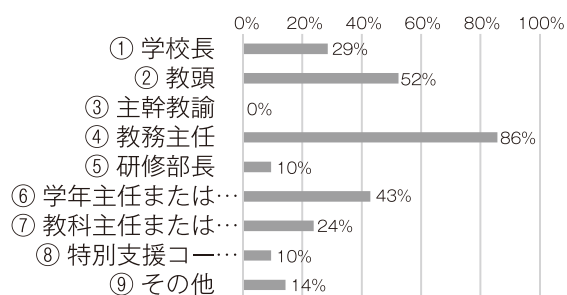
中学校～「道徳教育推進教師」（6校）

- 小学校では、教務主任が中心となり、教頭や学年主任または学級担任もかかわって道徳の時間の指導目標及び年間指導計画を作成しています。
- 中学校では、教頭、教務主任がかかわって道徳の時間の指導目標及び年間指導計画を作成しています。

特別活動の指導目標及び 年間指導計画（小学校）



特別活動の指導目標及び 年間指導計画（中学校）

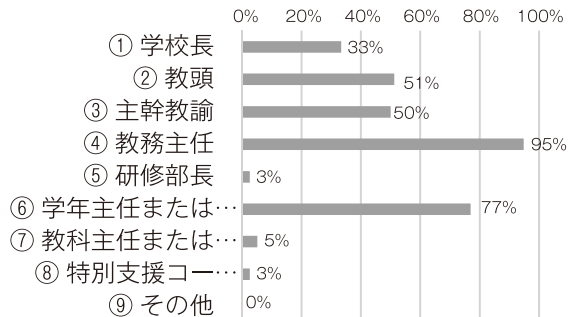


その他

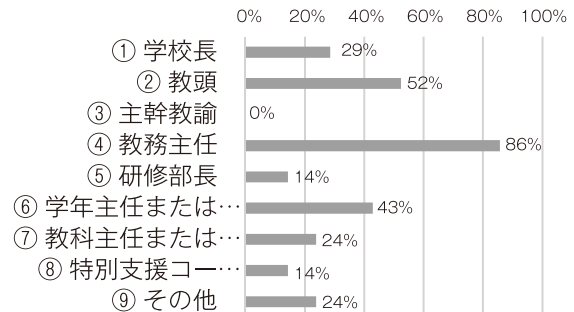
中学校～「特別活動担当教諭」（2校）、「教務部長」（1校）、「全職員」（1校）

- 小学校では、教務主任が中心となり、教頭や学年主任または学級担任もかかわって特別活動の指導目標及び年間指導計画を作成しています。
- 中学校では、教務主任が中心となり、教頭もかかわって特別活動の指導目標及び年間指導計画を作成しています。

総合的な学習の時間の 指導目標及び年間指導計画 (小学校)



総合的な学習の時間の 指導目標及び年間指導計画 (中学校)

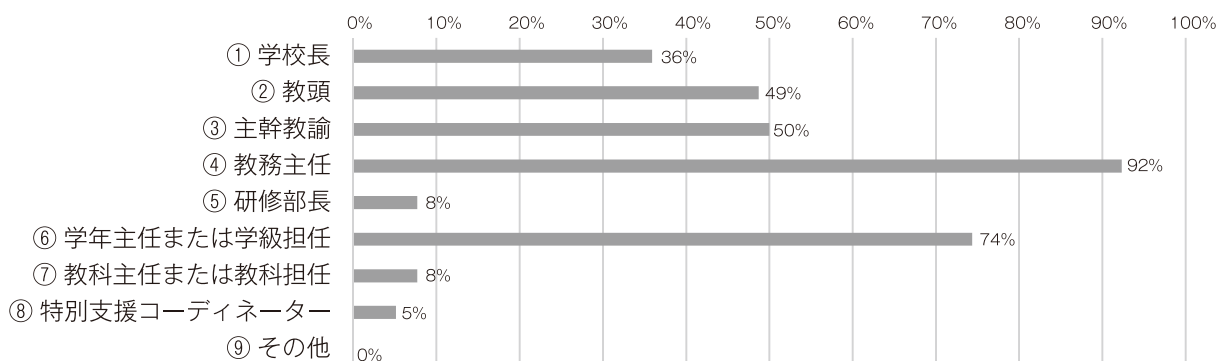


その他

中学校～「総合的な学習の時間担当」（４校）、「教務部担当職員」（１校）、「全職員」（１校）

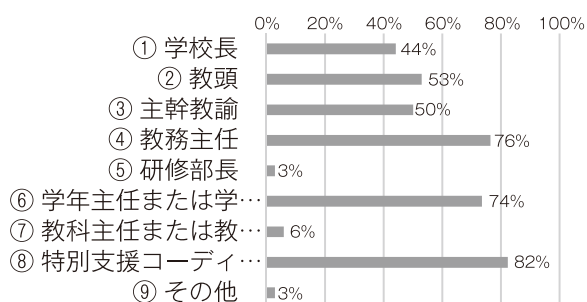
- 小学校では、教務主任が中心となり、教頭や学年主任または学級担任もかかわって総合的な学習の時間の指導目標及び年間指導計画を作成しています。
- 中学校では、教務主任が中心となり、教頭もかかわって総合的な学習の時間の指導目標及び年間指導計画を作成しています。

外国語活動の指導目標及び年間指導計画 (小学校のみ)

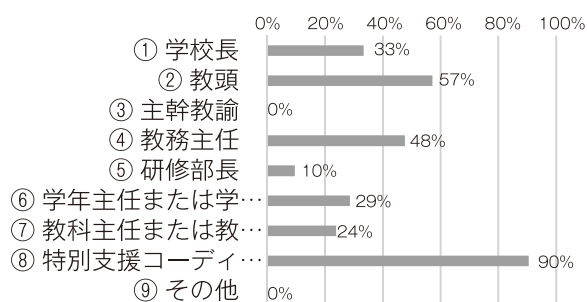


- 教務主任が中心となり、学年主任または学級担任もかかわって外国語活動の指導目標及び年間指導計画を作成しています。

特別支援学級の教育課程
(小学校)
(特別支援学級設置校34校)



特別支援学級の教育課程
(中学校)
(特別支援学級設置校21校)

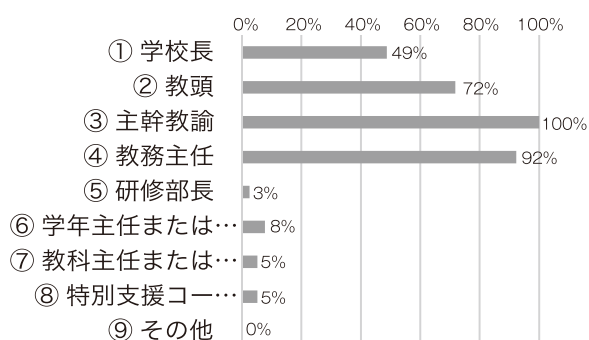


その他

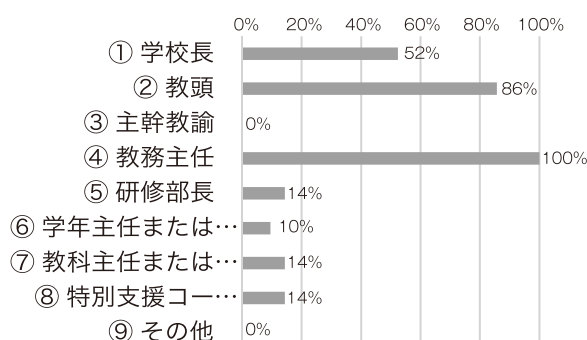
小学校～「特別支援学級の担任」(1/34校)

- 小学校では、特別支援コーディネーターが中心となり、教頭、教務主任、学年主任または学級担任もかかわって特別支援学級の指導目標及び年間指導計画を作成しています。
- 中学校では、特別支援学級コーディネーターが中心となり、特別活動の指導目標及び年間指導計画の作成しています。

年間授業日数 (小学校)

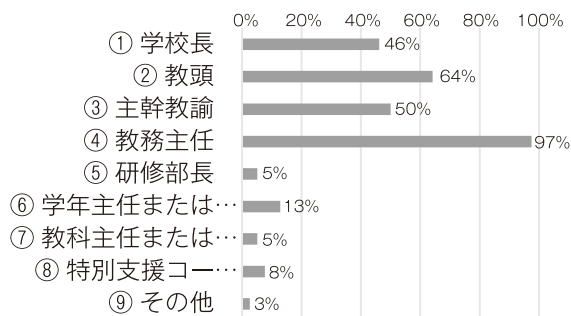


年間授業日数 (中学校)

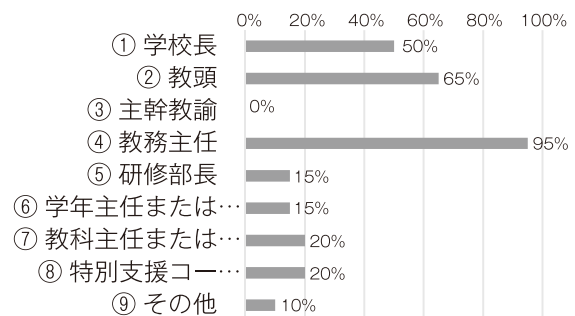


- 小学校では、主幹教諭、教務主任が中心になって、教頭もかかわって年間授業日数の作成に関わっています。
- 中学校では、教頭や教務主任が中心になって、年間授業日数の作成にかかわっています。

日課表・週時程表 (小学校)



日課表・週時程表 (中学校)



その他

小学校～「T・T担当教諭」(1校)

中学校～「教務部担当教諭」(1校)、「全職員」(1校)、「時間割担当」(1校)

○ 小学校・中学校共に、教務主任が中心となり、教頭もかかわって日課表・週時程表を作成しています。

COLUMN

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)って？

コミュニティ・スクールは、学校が地域住民や保護者と教育目標を共有し、組織的・継続的な連携を可能とする法律に基づいた仕組みです。学校がチームとして教育力・組織力を発揮するとともに、学校と地域が適切に役割分担をすることで、子どもたちの健やかな成長と質の高い学校教育の実現を目的としています。

北海道でも平成24年からコミュニティ・スクールが導入され、今では胆振管内の学校にも広がっています。法律も一部改正され、今後全ての公立学校がコミュニティ・スクールになることを目指しています。

コミュニティ・スクールは、次期学習指導要領の基本的な考え方である「社会に開かれた教育課程」と密接にかかわります。学校の教育活動に、地域住民や保護者も参画し、子供たちが未来社会を切り拓く力を育てていくために、それぞれの立場で教育課程を意識していくことが求められます。

※ コミュニティ・スクールの参考資料として、文部科学省のホームページに

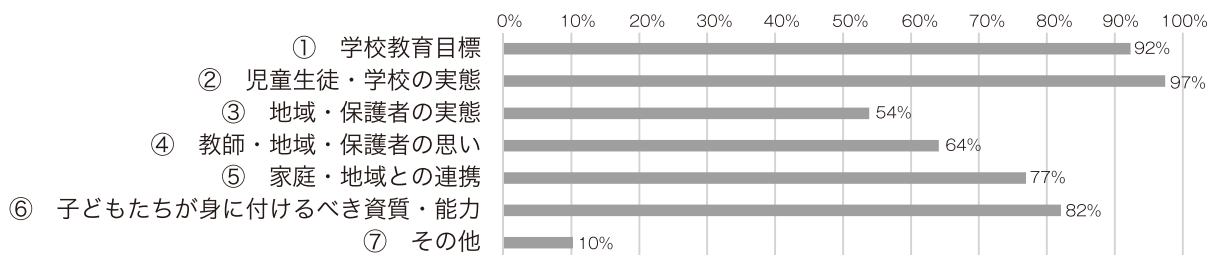
- ・ コミュニティ・スクールって何?! (学校運営協議会設置の手引)
- ・ コミュニティ・スクールパンフレット

などがあります。

(2) 自校の現在の教育課程の編成で、何を重視していますか。(複数回答可)

- ① 学校教育目標 ② 児童生徒・学校の実態 ③ 地域・保護者の実態
 ④ 教師・地域・保護者の思い ⑤ 家庭・地域との連携
 ⑥ 子どもたちが身に付けるべき資質・能力 ⑦ その他

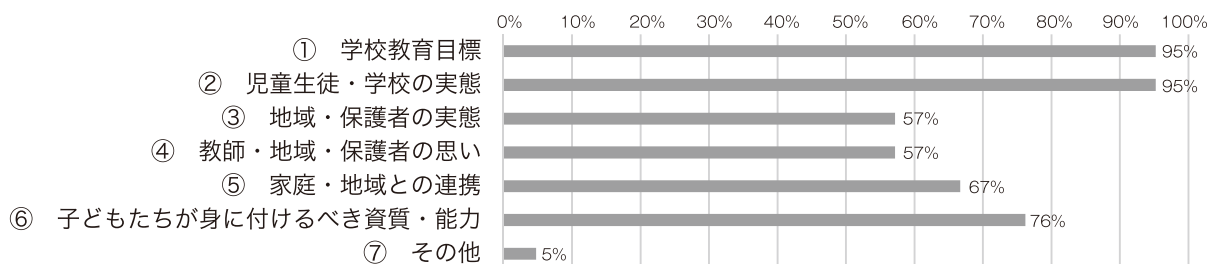
自校の現在の教育課程の編成で、何を重視していますか。
 (小学校)



その他

小学校～「地域の人的・物的資源」(1校)、「国及び道の教育の動向」(1校)
 「町の施策」(1校)、「学習指導要領、各種行政執行方針」(1校)

自校の現在の教育課程の編成で、何を重視していますか。
 (中学校)



その他

中学校～「学力向上 開かれた学校づくり 特色ある教育活動」(1校)

○ 小学校・中学校共に、教育課程を編成する際に、特に「学校教育目標」と「児童生徒・学校の実態」を重視しているのが分かります。